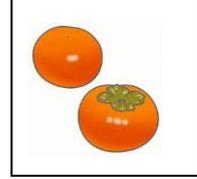


北潟っ子3つの誓い

- 一つ、私たちは、わがまちに誇りをもち、まちのためによりことをします。
- 一つ、私たちは、家族のことを思い、家族のために役立つことをします。
- 一つ、私たちは、自分がよいと思うことをねばり強くがんばります。



多くの方に参加していただき、もちつき会が行われました。おいしいおもちに笑顔があふれました。

もちつき会



おもしろかったことは、もちをついたことです。たたくとへこむからです。一番おいしかったのは、あんこで、二番目はきなこです。小学校最後のもちつきができてよかったです。準備してくださった方に感謝です。

学校開放の授業から



全国学力調査の結果より

本校の結果 かなり良好・・・国語 B 課題・・・算数 B

【国語】

- ・ 漢字を読むことやローマ字で書くことについては良好であったが、漢字を書くことについては、少し課題が見られた。学習した後に、生活の中で漢字を積極的に活用する工夫が必要である。
- ・ 目的に応じて表を関係づけて読むことについては、良好であった。目的や意図に応じて、書く事柄を整理し、自分の考えを的確に書くことに課題が見られた。文章を読んだり、視点を明確にして自分の考えを書いたりする機会を増やしていく必要がある。

【算数】

- ・ 整数・小数・分数の計算や、除法における計算の確かめの方法は、よく理解できていた。
- ・ 三角形の底辺と高さの関係など面積を求めるために必要な部分を捉える事や、直方体における面と面の位置関係など、図形領域の基本を問うものについては大変良好な結果であった。
- ・ 式の意味の説明や、示された事柄が正しくない理由を記述する問題で課題が見られた。立式するだけでなく、式の意味や数値の意味を考える活動や、数学的な表現を用いて説明する場面を十分に取り入れる必要がある。

基礎基本の定着、活用力・思考力・表現力の育成のために、授業や朝学習、家庭学習などで課題として挙げられている力をつけていきたいと考えています。特に、授業では、児童がねらいをもって授業に臨むこと、書くこと、説明すること、伝え合い話し合うことに力を入れていきます。

児童の活動から



10/27 4・5年生が波松民有林に行き、昨年、波松小学校の児童が植樹したコナラや黒松の苗の周りの下草を刈りました。また、竹や針葉樹・広葉樹の話の聞いたり、山の木々を観察したりしました。お土産に、芽が出た栗やドングリをいただきました。今、ポットで育てています。



10/30 4年生 研究授業と福祉体験
研究授業では、福祉の中の「高齢者」について考えました。その後の授業で、車椅子体験やシニア体験を行い、福祉について理解を深めることができました。

11/2 防犯訓練（不審者対応）校舎に不審者が侵入してきたことを想定した訓練をしました。その後の防犯教室では、「写真を撮らせて。」「ゲームソフトをあげるよ。」など8つの事案に対して、その時の適切な対応について、子どもたちと考えました。